

名古屋大学大学院生命農学研究科
森林・環境資源科学専攻（森林水文・砂防学研究室）教授公募要領

1	募 集 件 名	教授の公募
2	所 属	大学院生命農学研究科 森林・環境資源科学専攻 森林水文・砂防学研究室
3	募 集 内 容	<p>[職務内容（業務内容、担当科目など）]</p> <p>名古屋大学大学院生命農学研究科では、生命科学の基盤の拡充、生物機能・生物資源の高度利用、生命共生環境の創出・保全、および持続的生物生産と先端生命科学の技術開発を通して環境に調和した人類の発展を目指す総合的な学問分野として「生命農学」を位置づけ、創造的な研究活動によって真理を探究し、生命農学に関して世界屈指の知的資産形成・蓄積と継承に貢献することを使命としています。</p> <p>本研究科の森林・環境資源科学専攻においては、森林をはじめとする様々な陸域環境を対象として、それらの保全や再生、および生物資源の管理・生産・利用のありかたを探求し、環境に調和した持続可能な循環型社会の実現に貢献することを目指した教育研究に取り組んでいます。その中で、森林水文・砂防学研究室では、水文学、流域保全学、測量学などの教育を担当するとともに、森林などの陸域環境における水・物質循環、土砂の動態、および土砂災害などの自然災害と人間社会との関係に関する研究を行っています。</p> <p>本公募では、上記の研究領域および関連する農学、環境科学、地球科学分野の研究領域において優れた業績を有し、広い視野に立つ先進的研究を推進して、当該研究室および専攻の研究教育の発展に貢献できる人物を求めます。関連領域の教養教育、学部・大学院専門教育と研究指導、および組織の管理・運営に熱意と責任感をもってあたる人物を望みます。加えて、関連する他研究科・センターの教育研究にも協力することが求められます。</p> <p>[担当する業務]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林などの陸域環境における水・物質循環、あるいは土砂の動態、山地・土砂災害に関する先進的な研究 ・大学院生命農学研究科および農学部における教育と研究指導 ・大学院生命農学研究科および農学部における管理運営 <p><担当授業科目></p> <p>(1) 大学院</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士前期課程：生命農学演習、修士論文研究、森林環境学特論など ・博士後期課程：博士論文研究 <p>(2) 学部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門分野に関連する全学教育科目および生物圏環境学 1、流域保全学、森林資源管理学 1、生物環境科学実験実習 1・2 などの学部科目 <p>※本募集では、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</p>

		[勤務地]	愛知県名古屋市千種区不老町
		[募集人員]	教授・1名
		[着任時期]	2022年4月1日以降
4	募集研究分野	大分類	農学、環境学、地球科学
		小分類	森林科学、環境動態解析、生物地球科学
5	勤務形態	常勤 任期なし	
6	応募資格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性などの詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士学位を有していること。 ・森林などの陸域環境における水・物質循環、土砂の動態、山地・土砂災害の研究や関連する農学、環境科学、地球科学分野の研究を専門とし、優れた研究業績を有すること。 ・大学院と学部における教育と研究指導に、熱意と責任感、協調性を持って取り組む人物であること。 ・専門分野に関連する科目あるいは基礎的科目の教育経験があることが望ましい。 	
7	待遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険など）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は、東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程による年俸制。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm 	
8	応募期間	2021年7月16日～2021年9月30日（必着）	
9	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <p>次の書類を応募期間内（必着）に下記の宛先に送付してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 応募する旨を明記した書類（応募者の連絡先、電話番号、電子メールアドレスなどを含む） (2) 履歴書 (3) 研究業績リスト（原著論文、総説、著書、その他に分け、責任著者に*をつけること） (4) 原著論文、総説、著書など（主要なもの10編程度） 	

- (5) 現在までの研究の概要 (2,000 字程度、研究業績リスト番号を引用のこと)
- (6) 今後の研究に関する計画と抱負 (2,000 字程度)
- (7) 大学院・学部における教育に対する考え方と抱負 (1,000 字程度)
- (8) 過去 10 年間の研究費獲得状況 (科学研究費補助金などの競争的資金について、代表と分担に分けて、名称と直接経費の額を明記のこと)
- (9) 大学における管理運営、社会連携、国際協働についての考え (1,000 字程度)
- (10) その他 (教育実績、学協会関連活動、社会貢献など選考の参考になる事項)
- (11) 応募者について照会できる方 2 名の氏名、連絡先、電話番号、電子メールアドレス

※上記の書類について以下のように取りまとめたものを提出してください。

- ・ (1) ~ (11) の全ての書類を印刷したもの (各 1 部)。ただし、(4) については別刷、複写でも可。
- ・ (4) を除く (1) ~ (11) の書類を一つにまとめた PDF ファイルと (4) の原著論文などの PDF ファイルを CD や USB メモリなどの電子媒体に保存したもの。

〒464-8601

名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院生命農学研究科

森林・環境資源科学専攻 (森林水文・砂防学研究室) 教授選考委員会委員長
戸丸 信弘 宛

tomaru[at]agr.nagoya-u.ac.jp ([at]を@に置き換えてください)

※書類は「応募書類在中」と朱書きし、書留郵便または宅配便など配達記録の残る方法でお送りください。

※応募締め切りの 1 週間後までに応募書類を受領した旨の連絡 (電子メール) が
ない場合には、委員長までお問合せください。なお、問合せは委員長宛に電子
メールにてお願いします。

[選考内容 (選考方法、採否の決定)]

- ・ 書類選考の上、面接を実施することがあります。
なお、対面にて面接を実施する場合の交通費は自己負担とします。
- ・ 採否の結果については、原則、電子メールで連絡します。

10	その他	<ul style="list-style-type: none">・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 <p>※名古屋大学の取り組みについては下記をご覧ください。</p> <p style="text-align: center;">http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/</p> <ul style="list-style-type: none">・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。
----	-----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------